

科目名	宗教学	形態	講義	開講期	春学期
担当教員	安藤 弥	単位	2	年次	1

＝授業科目の目標＝

音楽と宗教は深い関係にあります。また本学が所属する同朋学園は、浄土真宗の関連校です。浄土真宗を開いた親鸞という歴史上の人物についての基礎的理解、それを通して、本当の意味での「宗教」とは何かという問題について考える力（視点）を養うことが目標です。

＝履修の条件と学習の方法＝

履修の条件は、静粛な授業環境の保持と常識的なマナーをもって受講することだけです。とくに予備知識や能力は要りません。授業形式は講義スタイルなので、必要に応じてノートを取り、そのノートと配布プリントとともに学び考えてもらう方法を取ります。

＝授業内容＝

この授業では、浄土真宗を開いた親鸞（1173-1262）の生涯をわかりやすくだりながら、そこから人間が生きていくよりどころとなる「宗教」の意味を考えていきます。また、親鸞は教えをひろめるにあたり、音楽的な方法を積極的に用いています。そうした視点からの学習内容も加味していきます。

1. 導入
2. 「宗教」とは何か―歴史的背景―
3. 浄土真宗・親鸞の視点から考える「宗教」
4. 親鸞の生涯①誕生・出家
5. 親鸞の生涯②修学・夢告
6. 親鸞の生涯③法然門下時代
7. 親鸞の生涯④弾圧・流罪
8. 中間総括・小テスト
9. 親鸞の生涯⑤越後時代
10. 親鸞の生涯⑥関東時代
11. 親鸞の生涯⑦帰洛・和讃撰述
12. 親鸞の生涯⑧善鸞義絶事件
13. 親鸞の生涯⑨死去
14. 親鸞の思想とその音楽的表現方法
15. 総括・小テスト

*受講生の興味関心に応じて内容は再検討していきます。

＝成績評価の方法と評価の基準＝

平常点（出席・受講姿勢など）50%、試験（小テスト2回の予定）50%

試験は自筆ノート、配布プリントの持ち込み可で、授業への実質的出席度、内容への積極的理解度が判断の基準となります。

＝テキスト（必携）＝

特になし。